

泰日協会学校（バンコク日本人学校）学校だより

Thai Japanese Association School



令和6年

第9号

<https://www.tjas.ac.th>

小学部職員室

02-319-5457

中学部職員室

02-314-7335

## 人権学習について

中学部生徒指導主任 芦田 学

今回の学校だよりでは、バンコク日本人学校で行っている「人権学習」について紹介します。日本では例年、12月10日の世界人権デー（Human Rights Day）を最終日とする一週間、つまり12月4日から12月10日までを人権週間と定め、各地で様々な取り組みが行われています。今年度のバンコク日本人学校では、各学年で**人権week**を設定し、人権について改めて考える機会を設けました。また、夏休みに自由課題として募集した人権に関するポスターや標語の展覧会も実施しました。学年で行った人権学習の様子や人権作品展覧会の様子を紹介します。

### 1. 人権作品展覧会

「自分も なかまも たいせつに」をテーマとして、夏休みの自由課題で人権作品展覧会の作品を募集したところ、**ポスター102枚**、**標語23文**が集まりました。11月13日から12月20日まで6号棟1階で展覧会を行いました。担任の先生引率のもと、クラス単位で鑑賞に訪れるだけでなく、朝の時間や中休み、昼休みにも多くの児童生徒が主体的に鑑賞に来てくれていました。様々な作品を鑑賞することで、作者の意図を考えたり、自分の行動を振り返ったりなど、人権について考える大きなきっかけになったと思います。作品の出展にあたり、夏休みにご家庭でご協力いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



## 2. 各学年の人権学習の様子

11月から12月にかけて、学年に応じたテーマを設定し、学年ごとに人権weekの取組を行いました。各学年の取組内容を紹介します。

小学部なかよし：「お互い気持ちよく過ごせるように」をテーマに、明るい声で挨拶をする、相手を大切にすることを意識させるために「さん」「くん」「ちゃん」を付けて呼び合うことに取り組みました。

1年生：「自分と相手を大切にすること」をテーマに、人の心を温かくする「ふわふわ言葉」を学習しました。また12月の生活目標である、「ふわふわ言葉をつかって、気持ちのよい生活をしよう」という目標に向かって取り組みました。実際にみんなが言葉を意識して使っていく中で、温かい気持ちがいっぱいあふれる期間になったと思います。人権週間として一人一人を大切にしながら、誰もが自由や安全に生きる権利について考えました。

2年生：「一人ひとりのちがいを認め合う」をテーマに、男女のぼうしの色を題材にして、性別に対して固定的な見方や考え方があることに気付き、性別に関係なく一人ひとりに好きなものがあり、互いに認め合うことの大切さを考えました。



3年生：「個性の伸長」をテーマに、九匹九色という題材で、宝探しをするために三匹連れて行くならどの動物を連れて行く?というアプローチで自分と相手の個性について考えました。



4年生：「命の有限性、与えられた命の尊さ」をテーマに、道徳「おじいちゃんのごらくごらく」を題材にして、誰もが唯一無二の存在で、命は多くの人の中で育む尊いものであることについて考えました。

5年生：「自分たちの権利」をテーマに、道徳「児童の権利条約」の教材をもとに、自分や友達の権利について学びました。子ども一人一人が権利の主体者であることを理解し、その権利を尊重することの意味を、4月に考えたクラス目標を見直すことで考えました。

6年生：「公平、公正、社会正義」をテーマに、道徳「私には夢がある」を題材にして、誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めることについて考えました。また、お互い気持ちよく過ごせるように明るい声で挨拶をすることや、お前、こいつ、あいつなどではなく相手の名前と呼ぶことについても取り組みました。

中学部（中学部は学年ではなく中学部全体で取り組みました）：「インターネットによる人権侵害」をテーマに、本人に無断でSNSに写真や動画を投稿することの危険性について考え、インターネットを利用する際の約束事を仲間と一緒に考えました。



以上のように、それぞれの学年で、それぞれの発達段階に応じた視点から「人権」について考えました。差別や偏見について改めて考えるよい機会となりましたが、**人権学習は一度学んで終わりではありません。**人権学習は繰り返し行うことが大切です。今後とも学校では様々な機会の人権意識を育てていく指導を行って参りますが、ご家庭でも折に触れて人権についてお話されてみてはいかがでしょうか。学校とご家庭とが協力して、子ども達の人権意識を育てていけたら幸いです。

最後になりましたが、2025年も皆さまにとって素敵な一年となりますように。良いお年をお迎えください。